# Ⅵ 参 考 資 料

# 参考資料1 秋田県の国際化に係るこれまでの主な出来事

年		主な出来事				
1908	M41 $\sim$	秋田県海外協会を通した本県からの海外移住の始まり				
1965 S40 ~		青年海外協力隊の派遣				
1970 S45 ~		在南米移住者子弟の県費留学生の受入れ(~平成14年)				
1972	S47 ~	訪ソ青年の船事業 (~昭和54年)				
1975	S50 ~	在南米移住者子弟の海外技術研修員受入れ				
1977	S57 ~	中国農業技術研修生受入事業				
11	11 ~	中国甘粛省との友好協定締結				
1982	S62 ~	JETプログラムによる外国青年招致開始				
1990	H2	秋田県国際交流推進大綱の策定				
1991	НЗ	財団法人秋田県国際交流協会の設立				
1993	H5 ~	ロシア極東地域との交流の始まり				
1995	H7	秋田港の国際定期コンテナ航路の開設				
1996	H8	秋田県国際化推進大綱の策定(平成8年)				
1998	H10	「秋田県環日本海交流拠点構想」の策定(現在の産業労働部で所管)				
1999	H11	秋田県環日本海交流推進協議会の設立				
2001	H13 ~	外国籍県民等交流サポート事業の実施				
11	11	第6回ワールドゲームズの開始				
11	11	秋田・ソウル国際定期航空路線の開設				
2002	H14	北東北・北海道ソウル事務所開設				
11	11	甘粛省友好提携20周年事業の実施				
2003	H15	北海道・北東北シンガポール事務所開設(現在の産業労働部で所管)				
2004	H16	秋田県国際化推進プランの策定(平成16年~平成22年)				
11	11	国際教養大学の開学				
2007	H19	甘粛省友好提携25周年事業の実施				
2010	H22	ロシア沿海地方との友好提携の締結				
11	11	中国天津市との友好交流に関する合意書の締結				
11	11	あきた国際化戦略の策定(平成23年~平成25年)				
2012	H24	甘粛省友好提携30周年事業の実施				
11	11	中国天津市との友好協定締結に向けた協議書の締結				
11	11	プーチン大統領へ秋田犬「ゆめ」を贈呈				
11	11	秋田犬「ゆめ」の返礼としてプーチン大統領からシベリア猫「ミール」を受領				
2013	H25	ASEAN(インドネシア、タイ、ベトナム)へ商談会ミッションを派遣				
2014	H26	秋田県東南アジア経済・観光交流連絡デスクをタイ(バンコク)に開設(商業貿易課)				
11	11	あきた国際化推進プログラムの策定(平成26年~平成29年)				
2015	H27	秋田・タイ王国友好協会設立				
2017	H29	甘粛省友好提携35周年事業の実施				

# 参考資料2 秋田県と海外地方行政府等との主な締結文書

年月	相手地域・機関	形態	所管課
1982年8月5日	中国甘粛省	友好県省提携に関する協定書	国際課
1998年8月20日	中国吉林省	経済友好交流に関する覚書	商業貿易課
2000年8月	ロシアハバロフスク地方	秋田県とロシアハバロフスク地方との合意書	国際課
2001年9月14日	中国延辺朝鮮族自治州	経済交流に関する覚書	商業貿易課
2010年3月19日	ロシア沿海地方	友好関係及び協力に関する協定書	国際課
2010年9月13日	中国天津市	友好交流に関する合意書	国際課
2011年9月7日	中国吉林省	会談紀要	商業貿易課
2012年7月25日	中国天津市	友好協定締結に向けた協議書	国際課
2013年10月25日	タイ王国工業省	業務協力に関する覚書	商業貿易課
2015年3月16日	ベトナムヴィンフック省	協力関係強化に関する覚書	商業貿易課
2015年8月21日	台湾経済部台日産業連携 推進オフィス	産業連携に関する覚書	商業貿易課
2015年8月13日	バンコク・クリスチャン・カレッジ(タイ)	教育連携に関する覚書	高校教育課
2015年8月17日	タイ・バトミントン協会	相互交流に関する基本合意書	スポーツ振興課
2016年6月27日	ワチュラウッド王立学校 (タイ)	教育協力に関する覚書	高校教育課
2016年6月27日	ワタナウィッタナ・アカ デミー(タイ)	教育協力に関する覚書	高校教育課
2016年6月28日	トゥラキット・バンディ ット大学(タイ)	教育協力に関する覚書	義務教育課
2016年6月29日	モンクット王トンブリー 工科大学(タイ)	教育協力に関する覚書	義務教育課
2016年8月25日	台湾高雄市	国際交流協力に関する覚書	観光振興課
2016年10月25日	中国天津市	秋田県と天津市の青少年交流に関する 覚書	国際課
2016年11月10日	フィジー共和国青年スポーツ省	スポーツ交流に関する基本協定書	スポーツ振興課
2017年6月9日	タイ王国ノンタブリー県 第一地区初等教育局	教育交流に係る枠組協定書	義務教育課
2017年10月21日	フィジー共和国青年スポーツ省	体育とスポーツの発展のための協力に 関する基本合意書	スポーツ振興課
2017年11月9日	タイ国政府観光庁	秋田県とタイ国政府観光庁の交流拡大 の推進のための業務協力に係る趣意書	観光振興課
2017年11月10日	タイ王国スポーツ庁	スポーツ交流に関する基本合意書	スポーツ振興課
2017年11月14日	中国天津市	観光交流に関する覚書	観光振興課

# 参考資料3 全国国際化主要指標の比較

				総人口 (外国人も含まれ	న)	在留外国人数	Į.	海外渡航者数	ጳ	一般旅券発行	数
	都	道府県	名	千人	順位	Д	順位	人	順位	発行数	順位
		全国		126,933		2,232,822		17,116,420		3,210,844	
1	北	——— 海	道	5,352	8	28,869	18	308,793	11	98,811	9
2	青	<del></del> 森	県	1,293	31	4,568	44	39,678	43	14,904	42
3	岩	手	県	1,268	32	6,275	39	41,917	42	15,156	41
4	宮	城	県	2,330	14	19,314	21	147,806	21	45,782	16
5	秋	<u> </u>	県	1,010	38	3,695	47	32,905	45	11,341	44
6	Ш	 形	県	1,113	35	6,378	38	48,856	39	17,488	38
7	福	<u></u>	県	1,901	21	12,068	29	103,347	26	34,402	26
8	茨	城	県	2,905	11	58,182	10	280,784	12	70,525	12
9	栃	木	県	1,966	19	36,654	16	176,757	18	45,045	19
10	群	馬	県	1,967	18	50,220	12	162,631	19	45,098	18
11	埼	玉	県	7,289	5	152,486	5	967,709	6	227,072	5
12	千	葉	県	6,236	6	133,071	6	996,948	5	214,735	6
13	東	京	都	13,624	1	500,874	1	3,590,350	1	663,081	1
14	神	奈 川	県	9,145	2	191,741	4	1,816,311	2	370,171	2
15	新	澙	県	2,286	15	14,731	25	125,486	23	40,429	23
16	富	Ш	県	1,061	37	15,052	22	78,585	30	23,553	31
17	石	Ш	県	1,151	34	12,537	28	93,375	27	28,960	27
18	福	井	県	782	43	12,607	27	60,546	37	17,778	37
19	Ш	梨	県	830	41	14,920	23	74,810	33	20,122	35
20	長	野	県	2,088	16	32,483	17	160,235	20	45,377	17
21	岐	阜	県	2,022	17	48,465	13	208,905	14	52,718	14
22	静	岡	県	3,688	10	79,836	8	386,766	10	97,045	10
23	愛	知	県	7,507	4	224,424	2	1,096,446	4	251,128	4
24	Ξ	重	県	1,808	22	44,913	15	185,131	17	46,768	15
25	滋	賀	県	1,413	26	25,838	19	191,553	15	44,611	20
26	京	都	府	2,605	13	55,111	11	387,635	9	90,189	11
27	大	阪	府	8,833	3	217,656	3	1,357,053	3	307,724	3
28	兵	庫	県	5,520	7	101,562	7	828,841	7	184,646	7
29	奈	良	県	1,356	30	11,421	32	190,277	16	44,046	21
30	和	歌山	県	954	40	6,233	40	76,855	32	20,956	33
31	鳥	取	県	570	47	4,156	45	33,066	44	10,348	46
32	島	根	県	690	46	7,120	37	27,744	47	9,782	47
33	岡	Ш	県	1,915	20	24,146	20	147,352	22	41,935	22
34	広	島	県	2,837	12	46,047	14	235,662	13	65,914	13
35	Ш		県	1,394	27	14,743	24	89,879	28	25,920	28
36	徳	島	県	750	44	5,476	41	45,765	41	13,188	43
37	香	Ш	県	972	39	10,723	35	67,388	34	19,668	36
38	愛	媛	県	1,375	28	11,020	34	77,425	31	22,960	32
39	高	知	県	721	45	3,997	46	32,563	46	10,686	45
40	福	岡	県	5,104	9	64,998	9	569,409	8	149,856	8
41	佐	賀	県	828	42	5,203	42	55,617	38	16,580	40
42	長	崎	県	1,367	29	11,735	30	80,749	29	25,801	29
43	熊	本	県	1,774	23	11,662	31	114,190	24	35,120	25
44		<u>分</u>	県	1,160	33	11,149	33	65,213	36	20,566	34
45	宮	- 崎	県	1,096	36	5,100	43	46,127	40	16,716	39
46	鹿	児島	県	1,637	24	7,954	36	65,750	35	23,889	30
47	沖	縄	県	1,439	25	14,285	26	111,715	25	39,790	24
				平成28年10月1日現在 総務省統計局 「人口推計」による		平成28年12月末現在 法務省「在留外国人統計(旧登録タ による	国人統計	平成28年12月末現在 法務省「出入国管理統計 (出国日本人)	·」による	平成28年12月末現在 外務省「旅券統計」によ	నె

# 参考資料4 平成29年度市町村国際化関連事業

平成30年3月31日現在

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
719		友好·姉妹都市交流推進事業 (友好·姉妹都市青少年会 議)	本市の友好・姉妹都市等から青少年を招へいし、秋田市で青少年会議を開催した。同会議では、合宿形式で各都市が直面する環境問題等について、グループ討議や発表を行った。	【時期】8月1日~9日 【人数】33名(引率者含む)	※国内外の友好・姉妹 都市の5都市が参加
			友好都市提携35周年を迎えることから、蘭州市代表団を受け入れ、今後の両市の交流を促進した。	【時期】11月21日~23日 【人数】6名 【対象国】中国(蘭州市)	
			友好交流合意書に基づき、蘭州市で 開催される投資貿易商談会に秋田市 を紹介するブースを設置した。	【時期】7月6日~10日 【人数】7名 【対象国】中国(蘭州市)	
		友好·姉妹都市交流推進事業 (日中友好交流都市中学生卓 球交歓大会)	5年に1回、中国・北京市で開催される「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に選手を派遣する秋田市卓球連盟に、補助金を交付した。	【時期】8月3日~8日 【人数】4名 【対象国】中国	※蘭州市と合同チーム を編成して出場
	企画調整課	友好·姉妹都市交流推進事業 (蘭州市研修員受入事業)	友好交流合意書に基づき、蘭州市から研修員4名を受け入れた。	【時期】10月12日~12月10日 【人数】4名 【対象国】中国	
			交流合意都市提携25周年を迎えることから、本市訪問団を派遣し、竿 燈披露や記念行事等に参加した。	【時期】7月20日~26日 【人数】33名(市長、議長を含む)	※市民交流団および秋 田市竿燈会も参加
		地域国際化推進事業	①日本語の日常会話に不自由な外国 人住民を対象に、日本語教室を開催 した。	①日本語教室の開催 【時期】4月から3月までの木曜日 【人数】44名	※年間計36回開催
Ŧ.lı			<ul><li>②・③姉妹都市等との交流を目的と</li></ul>	②情報誌「ウキパラSt.」の発行 【時期】9月、3月 ③「秋田市国際フェスタ〜秋田市友	※【詳細内容】
秋田市			する市民団体ネットワーク「秋田市 姉妹都市フォーラム」と協働で、情 報誌の発行や姉妹都市等とのこれま での交流の歩みおよび各都市のPR を行うイベントを開催した。	好・姉妹都市交流展~」の開催 【時期】8月6日	・ステージイベントの実施や写真パネルの展示・各国の料理や物産を販売
					※青少年会議(上記記載)の開催に合わせて 実施
			①台湾チャーター使の安定的な運行 に向け、県と合同セールスを実施し た。	①台湾チャーター便誘致活動 【時期】8月21日~25日 【人数】2名(副市長、職員) 【対象国】台湾	※【詳細内容】 ・台湾の航空会社訪問 ・県観光セミナーへの 参加
		インバウンド誘客促進事業	②東北6市が連携し、海外(タイ) プロモーションを実施した。	②東北六市連携タイプロモーション 【時期】8月30日~9月5日 【人数】1名 【対象国】タイ	
	観光振興課		③台湾・台南市との観光交流に向けた事前打合せを行った。	③台南市との観光交流 【時期】3月15日~17日 【人数】2名 【対象国】台湾	
		#BN/-0	①中国・四川省での会議に出席し、 飼育展示動物事情を視察した。	①海外動物事情視察 【時期】11月6日~9日 【人数】1名 【対象国】中国(四川省)	
		観光プロモーション事業	②平成30年度実施予定の中国・大連市でのトップセールスの事前打合せを行った。	②トップセールス事前打ち合わせ 【時期】 1 2月7日~9日 【人数】 1 名 【対象国】中国(大連市)	

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
			①ラグビー(フィシー) (1)秋田市中学生選抜ラグビーチームを派遣した。	①ラグビー(フィジー) ・ラグビーチームの派遣 【時期】8月10日~17日 【人数】32名(職員3名) 【対象国】フィジー ・竿燈まつりの派遣	
	スポーツ振興課	ホストタウン交流事業	(2)秋田市竿燈まつりを派遣した。	【時期】8月13日~19日 【人数】22名(秋田市竿燈会等) 【対象国】フィジー	
			②バドミントン(マレーシア)	②バドミントン (マレーシア) 【時期】6月17日~21日	
			東京五輪事前合宿誘致のため、マ レーシアを訪問した。(2回)	2月12日~17日 【人数】各回2名 【対象国】マレーシア	
				①国際商談会等へのブース出展やフェ ア等の実施	
				(1) 【時期】7月3日~9日 【人数】1名 【対象国】中国(蘭州市)	※現地商談会への出展・対応を行った。
	商工貿易振興課 対岸経済交	刘岸経済交流事業	①海外での国際商談会等へのブース 出展やフェアを実施した。	(2) 【時期】9月14日~19日 【人数】1名 【対象国】台湾(台北市)	<ul><li>※2017日本酒主義</li><li>Sakelismへの ブース出展・対応、企業訪問を行った。</li></ul>
秋田市				(3) 【時期】10月19日~24日 【人数】2名 【対象国】タイ (バンコク都)	※現地日本人が経営するレストランでフェアを実施し、秋田産品の商談等を実施した。
				(4) 【時期】11月13日~17日 【人数】2名 【対象国】ベトナム(ホーチミン市)	※現地企業訪問による 秋田産品の商談、フェ アの視察等
				(5) 【時期】1月11日~16日 【人数】2名 【対象国】マレーシア (クアラルンブール)	※現地日本人が経営するレストランでフェアを実施し、米や農産加工品類の販促を実施した。
			②日口沿岸市長会議へ参加した。	②日口沿岸市長会議への参加 【時期】8月22日~25日 【人数】2名	<ul><li>※会場:新潟市</li><li>※日本側・18市とロシア側・18市が参加</li></ul>
	丁四十字(小乙女 5円	分別・回収システムの構築事業(NPOが事業主体でJICAから事業採択を受け、本市が技術協力)	当該市への提供を行った。(平成3 0年度も継続実施予定)	【時期】9月3日~11日 【人数】1名 【対象国】マレーシア (コタキナバル市)	※会議に出席。 ※コタキナバル市職員 へのごみ組成調査の技 術指導
	環境総務課	"サバ州"STOP地球温暖 化防止設立事業センター設立 事業(NPOが事業主体で環 境再生保全機構から事業採択 を受け、本市が事業への協 力)	域地球温暖化防止活動推進センター	【時期】9月3日~11日 【人数】1名 【対象国】マレーシア (コタキナバル市)	※現地小中学校での温 暖化対策モデル授業開 催支援
	学校教育課	ALT活用事業	日本人英語教師とのチームティーチングにより英語教育の充実を図るため、中学校、高等学校にALTを派遣した。	【時期】通年 【人数】19名	※市立中学校(分校含む) および高等学校等27校へ派遣した。
		小学校外国語活動外部指導者 派遣事業	小学校外国語活動の充実を図るため、小学校に市内在住のネイティブ スピーカーを派遣した。	【時期】通年 【人数】10名	※小学校5、6年生の 各学級に、年間10時 間派遣した。

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
	市民活力推進課	日本語学習ぶれあい交流支援 事業	在住外国人を対象にした日本語講座 と日本語指導ボランティア養成講座 を実施した。	①日本語講座 【時期】通年 ②日本語指導ボランティア養成講座 【時期】通年	※毎週火曜日:夜 毎週木曜日:午前 ※月2回(講座1、実 地講習1)
		外国青年招致事業	英語教育の充実・国際交流の進展を 図るためALTを配置した。	【時期】通年 【人数】2名	※市内小中学校を訪問 し、授業を行った。
能代市		小学校外国語活動支援員事業	小学校5・6年生の外国語活動を円 滑に行うため支援員を配置した。	【時期】通年 【人数】3名	※市内8小学校に支援 員を配置。外国語活動 授業の補助、学級担任 との協力による外国語 活動の指導を行った。
	学校教育課	学校生活サポート事業	日本語が不自由な外国人や帰国子女 がいる学校に対し、非常勤職員を配 置した。	【時期】通年 【人数】4名	※市内小学校3校に非 常勤職員を配置。学 習・生活面で対象児 童、生徒を支援した。
		ALTコーディネーター	JETプログラムにより招致したA LTの業務及び生活を支援するため コーディネーターを配置した。	【時期】通年 【人数】1名	
		日本語教室	在住外国人を対象とした日本語教室。日常会話に必要な日本語の会話並びに読み書きを取得させると共に、生活習慣等の取得や相談に応じ、日本での生活順応を支援した。	【時期】通年	
	秘書広報課	ホームステイ受入	明海大学の留学生10名を、市民に ホストファミリーとして受入てもら い、国際交流の促進を図った。	【時期】冬(3泊4日) 【人数】10名	※ホストファミリー 数:10家族
横手市		シティセールス2020事業	東京オリンピックに向け、市民と行政が一丸となったおもてなしとシティセールスの展開を図った。	【対象国】インドネシア	
	教育指導課	英語指導助手招へい事業	ALTを招致し、小学校における外国語活動および中学校における英語教育の充実と小中学校における国際理解推進を図った。	【時期】通年 【人数】7名	※人数は8月より1名 増員し8名になった。
	観光おもてなし課	国際的産学官連携モデル事業	大同大学(台湾)、デジタル・ウント・メア(横手市 IT関連)および横手市による協定を締結し、台湾への情報発信によるインバウンドと文化交流の促進を図った。	【時期】8月(1ヵ月) 【人数】5名 【対象国】台湾	※協定の期間H27~ H31
	学校教育課	JETプログラム「語学指導 等を行う外国青年招致事業」	ALTによる中学校等での英語教育 や地域での交流を通して、相互理解 と国際化の促進を図った。	【人数】5名	※市内中学校、小学校 を訪問
	TIXHIK	中学生海外研修事業	市立中学校2年生を海外に派遣した。	【時期】3月23日~3月30日 【人数】18名 (生徒16名、引率者2名)	※旅行費用の2/3を 補助
大館市		国際交流成事業	国外での国際交流をする市民に対 し、費用の一部を助成した。	【時期】通年	※交付決定2件
П	企画調整課	日本語教室	外国籍市民が日本語や生活習慣等を 習得する機会を提供するための日本 語教室を開催した。	【時期】通年 【人数】5名(講師)	※年間計73回開催
		外国籍市民サポート事業	外国籍市民に対する生活相談及び情報提供、住民との多文化共生の地域づくりの促進に向けて事業を実施した。	【時期】通年 【人数】3名	※外国籍市民くらしの サポーターによる活動
男鹿	中央公民館	日本語教室	在住外国人の方を対象とした日本語 の書き方、読み方、風習、日本文化 等の学習教室を開催した。	【時期】通年	※年間計24回開催
成市	学校教育課	外国語指導助手招致事業	英語指導助手として外国青年を招致 し、市内の小・中学校生徒の語学力 の向上と国際理解教育の推進を図っ た。	【人数】3名 (ALT)	※市内小・中学校を訪問し、英語授業の補助やスピーチコンテストへの協力等を行った。

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
		外国語指導助手配置事業	中学校における英語教育の充実と小学校における英語に親しませる活動など、小中学校における国際理解を推進するため、ALTを招致した。	【時期】通年 【人数】5名	※市内の中学校6校、 小学校12校を指導し た。
		小学校外国語活動支援員配置 事業	小学校外国語活動の充実を図るため、英語に堪能な人材を「小学校外 国語活動支援員」として配置した。		<ul><li>※小学校外国語活動支援員が、市内の小学校を訪問した。</li></ul>
	学校教育課		中学2,3年生の生徒に対して、4 級以上の英語検定料2回分を全額補助した。		
湯沢市		英語コミュニケーション能力 育成事業	市内小中学生を対象とした英語コミュニケーション育成教室を開催した。		※年間計年2回開催
			英語担当教員の指導力及び英語力の 向上を図った。		
	生涯学習課	日本語学習支援事業	在住外国人を対象に日本語習得等の 教室を開催した。	①湯沢教室 【時期】4月~12月 【人数】17名(受講者) ②雄勝教室	※計38回開催 ※計30回開催
			3.12 GF3.12 G 7.20	(日本語) 4月~12月 【 (人数】 14名 (受講者)	然計るひ凹角性
	政策企画課	かづの国際化推進事業	鹿角国際交流協会の実施する日本語語学指導員派遣事業を支援し、ショブロン市で日本語教室を開催し、語学指導を行う。	【時期】H28年10月~H30年8月 【人数】1名 【対象国】ハンガリー (ショプロン市)	
			鹿角国際交流協会へ支援し、外国語 講座(英語・中国語)等を開催し た。		
	産業活力課	外国人観光客誘客推進事業	台湾の旅行代理店等を訪問し本市観 光資源のPRを行うとともに、県と 合同での航空会社等の訪問による セールスを実施し、誘客強化を図っ た。	【時期】8月21日~25日 【人数】3名 【対象国】台湾(台北市・高雄市)	
鹿角			タイの旅行代理店等を訪問し本市観 光資源のPRを行い、誘客強化を 図った。	【時期】11月6日~10日 【人数】4名 【対象国】タイ	
市			タイの旅行代理店等を招き本市冬季 モデルコースを体験いただくととも に、現地SNSへの体験記事掲載に より情報発信を実施し、誘客強化を 図った。	【時期】2月19日~21日 【人数】3名 【対象国】タイ(旅行商品造成関係者)	
	総務学事課	外国語活動充実事業	ALTを小中学校へ派遣し、児童生徒の外国語による実践的なコミュニケーション能力の育成を図った。また、国際理解とコミュニケーション意欲を推進するため、学校外で体験型英語教室を実施した。	【時期】通年 【人数】2名	
	生涯学習課	日本語講座開設事業	日本語教育の資格を持つ方を講師 に、市内在住の日本語を母国語とし ない住民を対象に日本語教室を開催 した。	【時期】5月~12月(週1回)	※週1回開催 ※計28回開催
		由利本荘市ハンガリー青少年 友好交流訪問団派遣事業	友好都市ハンガリー・ヴァーツ市に 市内中学生を派遣し、ホームステイ 等を通じて交流を深めた。	【時期】7月31日~8月8日 【人数】12名(中学生9名) 【対象国】ハンガリー(ヴァーツ市)	
由利	総合政策課	日口沿岸市長会議	日口沿岸市長会議に参加し、経済・ 観光分野について協議するととも に、関係都市との交流を深めた。	【時期】8月22日~8月27日 【人数】3名	※会場:新潟市 ※参加:日本側・18 市、ロシア側・18市
]利本莊市		多文化共生社会推進講座	多文化共生推進に対する市民等の理解を深めるため、多文化共生推進に取り組む専門家による講演会を開催した。	【時期】12月23日	※会場: カダーレ ※主催: NPO法人矢 島フォーラム(後援: 由利本荘市)
	学达教李钿	ALT招致事業	外国語教育の充実を図るため、AL Tを配置した。	【人数】9名	and the same of th
	学校教育課	日本語学習教室	市内在住外国人を対象とし、開催した。	【時期】4月~12月	※週1回開催 ※計34回開催

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
	教育総務課	外国語指導助手招致事業	ALTを招致し、小中学生の語学指導を行った。	【時期】通年 【人数】2名	
温-	学校教育課	中学生海外ホームステイ体験 学習事業	海外訪問国でのホームステイ体験活動を通して、英会話の力を高めるとともに、相互交流による国際理解、 国際感覚を身につけた人材の育成を 図った。	【時期】7月28日~8月4日 【人数】12名(中学生) 【対象国】オーストラリア	
上市	文化スポーツ課	潟上市日本語教室	在住外国人に対し、天王公民館において日本語習得等の教室を開催した。	【人数】259名	※年間計30回開催 ※主催:潟上市国際交流協会
	企画政策課	潟上市国際交流協会補助金	国際交流活動を行う民間団体の活動 を協会活動費の助成により支援し、 本市の国際化や国際理解の推進を 図った。		
		国際フェスティバル i n大仙	県内で活躍する国際交流団体の活動 紹介や在住外国人による外国の文化 紹介を行い、フェスティバルを通し て市民と在住外国人との交流を深め た。	【時期】10月7日	※主催:大仙市国際交 流協会・大仙市
		国際教養大学交流事業	国際教養大学と締結した「国際交流 に関する連携プログラム協定」に基 づき、国際教養大学の留学生が市内 各小中学校・幼稚園・保育園・認定 こども園の児童が相互に訪問し合 い、交流と異文化理解を深めた。	【時期】通年	
		韓国国際交流員招致事業	CIRを招致し、友好交流都市韓国 唐津市との交流事業に関する連絡調整、通訳及び翻訳等を行った。また、地域の国際化に資する講座を実施した。	【時期】通年 【人数】1名	※契約期間:1年
		韓国唐津市青少年交流(受入)事業	友好交流都市韓国唐津市との交流協 定に基づき、青少年を受入し、ホー ムステイ等を通して相互交流を図っ た。	【時期】8月3日~7日 【人数】10名(中学生8名、引率者2名) 【対象国】韓国(唐津市)	
	観光交流課	韓国唐津市交流締結10周年記念事業(派遣)	友好交流都市韓国唐津市との協定締結10周年記念事業として唐津市での式典へ参加した。また、経済交流会議を開催し経済交流を促進した。	【時期】10月29日〜11月1日 【人数】5名 (大仙市長、市議会議長含む) 【対象国】韓国(唐津市)	
大仙吉		BO青少年交流事業に対する	えて、味趣になる様々な同題に対して、相談やアドバイス等を行った。 大仙市国際交流協会が実施する韓国 LABO青少年交流事業に補助金を	【時期】通年 【人数】3名(相談員)	※仙北市・美郷町と連携して実施
市		補助金事業 インバウンド推進事業	交付した。 外国人嘱託職員を雇用し、語学指導 やインバウンド推進業務を行った。	【人数】1名	
		海外販路開拓と人材育成事業	観光物産協会職員を台湾に長期派遣 し、海外販路開拓業務を行った。ま た、海外旅行商品造成商談会へ参加 した。	【人数】1名 【対象国】台湾	
		国際花火シンポジウム関連事業	30ヶ国以上の花火関係者を招致 し、第16回国際花火シンポジウム を開催した。関連し、外国人観光客 受入体制を整備した。	【時期】4月24日~29日	
	生涯学習課	大仙・仙北広域圏日本語講座	大仙仙北地域における外国籍住民の 日本語の学習を支援するための教室 を無償で開催した。		※仙北市・美郷町と連携して実施。 ※事務局:大仙市教育委員会生涯学習課
	<b>お</b> なた ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	外国語指導助手等招致事業	国際化の進展に伴い重要視される国際理解教育及び外国語教育の充実のために、ALT・CIRを配置し、児童・生徒の国際感覚、コミュニケーション能力の向上を図った。	【人数】8名(ALT) 1名 (CIR)	
	教育指導課	英語教育アドバイザー配置事業	学級担任とのティームティーチング による授業、教員の授業力向上(校 内研修の実施)、英語指導の環境整 備、ALTに対する指導や研修等を 行った。	【人数】1名	

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
大		グローバルジュニア・マイス ター育成事業	児童生徒が海外や県外の方々との英語を使ったコミュニケーション、情報交換、観光案内など目的をもった交流活動を実施した場合に、内容に応じてポイントを付与し、グローバルジュニア・マイスターに認定した。		※対象:小学3年生~ 中学3年生
	教育指導課	大仙市立中学校生徒海外派遣 事業	市内に在籍する中学生を海外に派遣 し、ホームステイ等で生きた英語に ふれながら、国際感覚を養い、国際 理解を深めた。	【時期】冬季休業中の9日間 【人数】22名(引率者2名含む) 【対象国】オーストラリア	
		Voices of Daisen	ALT・CIRが、市・教育委員会のウェブサイトに大仙市をアピールするコーナーを開設し、運営した。	【時期】通年	
北記	生涯学習課	日本語教室開催事業	生活習慣の指導、サポートを実施した。また、地域の行事、各種イベント等へ参加し、地域に溶け込めるようにやさしい日本語の指導を行った。	【人数】10名ほど	※日本語教室は月に 2,3回実施した。
秋田市		外国青年招致事業	小・中学校の外国語活動充実させる ためALTを配置した。	【人数】7名(ALT)	
	学校教育課	JETプログラムコーディ ネーター	JETプログラムにより招致したA LTの業務・生活を支援するための 人材であるコーディネーターを配置 した。	【人数】1名	
ū	企画課	姉妹都市交流事業	中学生を中心とした姉妹都市との訪問団派遣・受入事業(にかほ市国際 交流協会が運営、補助金を交付)を 行った。	①米国ワシントン州アナコーテス市 【時期】8月1日~8日 【人数】14名(派遣) 【対象国】上記のとおり ②米国オクラホマ州ショウニー市 (1)受け入れ 【時期】8月2日~7日 【人数】13名 (2)派遣 【時期】10月24日~31日 【人数】17名 【対象国】(1)(2)ともに上記のとおり	
かほ市		国際交流協会補助事業	国際社会に対応できる人材の育成を 図った(にかほ市国際交流協会に補助金を交付)		※在住外国人との交流 会報発行等
		国際友好都市交流促進事業	姉妹都市・友好都市を訪問、研修する市民に費用の一部を助成し、自発的な国際交流研修に対する助成を行った。	【時期】通年 【対象国】 アメリカ(ショウニー市・アナコーテス市) ニュージーランド(クライストチャーチ市) 中国(浙江省諸曁市) ルーマニア(シナイア市)	
		外国人交流ネットワーク事業	外国籍住民等を対象とした日本語教 室を開催した(にかほ市日本語教室 交流会が運営、補助金を交付)。		※会場:象潟公民館
	学校教育課	語学指導等を行う外国青年招 致事業及び国際理解教育事業	ALTと英語指導助手を小・中学校に派遣し、学校での国際理解の推進と、英語教育の充実を図った。	【時期】通年 【人数】3名(ALT) 1名(英語指導助手)	
	教育総務課	外国青年招致事業	ALTを招致し、小学校・中学校の 英語教育の充実と国際理解の推進を 図った。	【時期】通年(期間延長可) 【人数】3名(ALT)	
仙北市	生涯学習課	大仙仙北広域圏日本語講座運 営事業	大仙仙北地域における外国籍住民の 日本語の学習を支援するための教室 を無償で開催した。		※大仙市・美郷町と連携して実施。 ※事務局:大仙市教育委員会生涯学習課
		大仙仙北地域 外国籍住民等サポート事業	外国籍住民が日本での生活上の不安 や問題を解消するための相談やアド バイス等を行う相談員への支援を 行った。		※事務局:大仙市観光 交流課

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
型	スポーツ振興課	2020仙北市スポーツ文化 交流事業	東京オリンピックのホストタウン事 東京オリンピックのホストタウン事 業を活用しタイ王国とカヌー競技を 主軸としたスポーツ文化交流を行っ た。		
		国際観光宣伝・誘客事業	市内観光協会と連携しタイや東南ア ジア地域をはじめとした海外からの 観光客の受け入れ体制の強化を行っ た。		※外国語版観光ガイドマップの作成、タイ、台湾に対するPR等
		高雄マラソン交流事業	田沢湖マラソンと高雄マラソン(台湾)のランナーによる相互交流を 行った。	<ul><li>①田沢湖マラソンへのランナー招聘</li><li>【時期】9月</li><li>【人数】2名(台湾)</li><li>②高雄マラソンへのランナー派遣</li><li>【時期】2月</li><li>【人数】3名</li></ul>	
	国際交流推進室	台湾アジア太平洋国際温泉会 議	アジア太平用国際温泉会議(事務局台北温泉)の総会を開催した。	【時期】6月18日~20日	※日本国内温泉地9地区や台湾での会員が来 訪し交流を行った。
		台湾姉妹湖30周年記念行事	田沢湖と高雄市にある澄清湖の姉妹 湖締結30周年を祝い相互交流を 行った。	①高雄市関係者来訪 【時期】10月 ②仙北市関係者訪問 【時期】1月17日~21日 【人数】23名(大仙市長・仙北市長・美郷町長含む) 【対象国】台湾(高雄市等)	※仙北市・美郷町と連携して実施した。
		台湾修学旅行誘致事業	秋・冬季を中心に台湾からの修学旅行を誘致し、国内修学旅行閑散期の 賑わいの創出を図った。		
仙北市	観光課	青少年国際交流事業	外務省事業等の受け入れ時の交流 や、姉妹校締結を行った海外の学校 と児童・生徒の交流を行った。	①JENESYS事業ミャンマー青年 回受入 【時期】7月21日~23日 【人数】15名 【対象国】ミャンマー ②JENESYS事業アフリカ(13 力国)青年回受入 【時期】11月25日、26日 【人数】26名 【対象国】アフリカ(13国) ③JENESYS事業インド・ネパール・ブータン青年回受入 【時期】12月1日~3日 【人数】33名 【対象国】インド、ネパール、ブータン ④JENESYS事業韓国青年回受入 【時期】1月20日~22日 【人数】68名 【対象国】韓国 ⑥JENESYS事業東ティモール受入 【時期】3月18日~20日 【人数】32日 【対象国】東ティモール	
		インバウンドサイクリング コース活用事業	近隣市町と連携して外国人誘客を図 るため整備を行った。		※多言語パンフレット、プロモーション動 画の作成
		インバウンド横軸連携受入整 備事業	近隣市町と連携して2次アクセス整 備を行った。		※連携市町間のインバウンド向け2次アクセス整備や、仙北市内の周遊タクシーの運行。
		みちのく三大桜名所プロモー ション強化事業	日本を代表する桜の名所である。北 上市、弘前市と連携して海外向け事 業を行った。		※エージェント招致事業の実施、ニューヨーク旅行博覧会への出展等を行った。

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
	紀八本来記	外国青年招致事業	CIRを招致し、小坂町の国際化のため、町民を対象とした外国語教室の開催、保育所・小学校で交流授業、英語版パンフレットの作成等を行った。	【時期】通年	
小坂町	観光産業課	国際交流推進事業	国際化を担うリーダーを育てるとと もに、積極的な国際化の活動を展開 する等町の国際化の推進を図った。	【時期】通年	
	総務班	外国青年招致事業	ALTを招致し、英語教育の充実と 国際理解の推進を図った。		
	総務課	国際サポーター	村内在住外国人の生活相談等のサ ポートを行った。	【時期】H28年4月1日~H30年3月31日 【人数】1名	
	N. C.C. (2017)	姉妹提携都市交流事業	人材育成基金を活用し姉妹提携都市である台湾国萬巒郷で一般及び青年 研修を行った。	【人数】10名程度 【対象国】台湾(萬巒鄉)	
上小		ふれあい学級	村内在住の外国出身者を対象とした 日常会話レベルの日本語学習教室を 開催し、地元の方を講師として派遣 した。	【人数】1名	※週2回ほど開催
小阿仁村	教育委員会	英語指導員招致事業	村独自で英語指導員を雇用し、村内小中学校、保育園で英語指導を行った。	【時期】H28年4月1日~H30年3月31日 【人数】1名 【対象国】アイルランド	※契約期間:3年 ※更新可能
		イングリッシュ キャンプ	中学3年生を対象に英語での生活体 験事業を実施した。		※夏休みに実施 ※講師は県内ALT
		高校生海外研修事業	高校生を対象とし、ホームステイを 含む海外研修を行った。	<ul><li>【時期】8月上旬</li><li>【人数】5名</li><li>【対象国】アメリカ(シアトル市)</li></ul>	
_	商工観光交流課	台湾自治体間交流	台湾南投県との自治体間交流を行った。	【時期】8月 【人数】2名 【対象国】台湾	
三種町	教育委員会	外国青年招致事業	ALTを招致し、町内小中学校での 英語教育の充実と地域国際理解の推 進を図った。	【時期】通年 【人数】3名(ALT)	
	MHXXA	にほんご教室	町内に在住する海外出身者の日本語 習得を手助けするため、日本語教室 を開催した。	【時期】通年	※年間計24回開催
八峰町	学校教育課	八峰町国際交流事業	国際教養大学と八峰町が結んだ「国際交流に関する連携プログラム協定」に基づき、町内小中学校・子ども園・地域住民と国際教養大学留学生との交流や町内の家庭においてホームステイを行った。	【人数】78名(国際教養大学留学生)	※年間計10回受入
		外国語指導支援員事業	外国語教育の充実を図るため、小中 学校に外国語指導助手を配置した。	【時期】通年 【人数】1名	
藤里	学校教育係	外国語青年招致事業	外国から青年を招致し、町内小中学校での英語教育の充実と地域国際理解と交流を図った。	【時期】通年 【人数】1名	
町	教育委員会	日本語教室	町内在住の外国人に対する日本語教 室を開催した。	【人数】1名	※年間計24回開催
Ŧ	学校教育課	外国青年招致事業	外国から青年を招致し、小中学校で の英語教育の充実と国際理解の推進 等を図った。	【時期】通年 【人数】1名	
五城目町	生涯学習課	国際理解講座	ALT、町内在住の外国人を講師として地域住民、小中学生を対象とした講座を持ち、言語、文化などの国際理解を深めた。	<ul><li>【時期】通年</li><li>【人数】89名 (在住外国人交流会)</li><li>230名(英会話教室)</li><li>40名 (おはなし会)</li></ul>	※人数は参加者

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
43		外国人英語指導助手配置事業	町内在住で、英語を母国語とする方 を英語指導助手として幼・小・中へ 派遣した。	【時期】通年 【人数】1名	
八		外国語活動サポーター事業	小学校における外国語活動のサポートを行った。	【時期】通年 【人数】1名	
郎潟町	教育課	八郎潟日本語支援教室	町内外に在住する外国人の日本語習 得を手助けするための教室を開催し た。		※主催:八郎潟日本語 支援サークル『おむす び』 ※月3回程度開催 ※会場:ロマンの里・ 八郎潟町農村環境改善 センター
井川	教育委員会	外国青年招致事業	ALTを採用し、こどもセンター、 小・中学校における英語教育の充実 を図った。	【時期】通年 【人数】1名(ALT)	※こどもセンター、小 学校、中学校での英語 指導
町		英会話教室	初級者・中級と分かれてレベルに 合った英会話指導を行った。		※毎週水曜日実施
	総務企画課	大潟村国際交流協会補助金	国際交流を行う民間団体の活動を助成し、村民の国際感覚の涵養を図った。		
		チャレンジマインド海外研修 事業	海外で農業等の研修を行い異文化に 触れ、国際的視野を養い国際交流に 寄与した。		※農業研修生:2名 職員研修生・農協職員 研修生:各1名
大潟村	産業建設課	JAICAアフリカ稲作技術 研修受入事業	JICAが実施するアフリカ稲作技 術研修を受け入れ、技術提供しアフ リカの稲作普及に貢献すると共に、 交流人口促進を目的とする。また、 国際的視野・理解力を高めた。	【時期】8月27日~29日 【人数】20人	※交流内容:技術研修、村民との交流
	教育委員会	ALT招致事業	中学校における英語教育の充実を 図った。	【時期】通年ALT1人 【人数】1名(ALT)	
		英語活動支援事業	小学校で実施される英語活動の時間 に英語講師を配置し、ALTと協力 して指導にあたった。		※年間時数計174時間
	企画財政課	大仙仙北地域外国籍サポート 事業	外国籍住民が生活習慣の異なる日本 での生活上の不安や問題を解消する ため相談員を配置し支援を行った。	【時期】通年 【人数】3名(相談員)	※事務局:大仙市経済 産業部観光交流課
	牛涯学習課	タイ王国文化展	タイ王国の文化を紹介する展示を 行った。	【時期】10月1日~10月31日 【人数】1,361名 【対象国】タイ	※タイ王国大使館、タ イ国政府観光庁及び国 立民族学博物館からタ イ王国を紹介するパネ ル及び民族資料等を借 用し、展示した。
美郷	工涯子白酥	大仙仙北地域日本語講座運営 事業	大仙仙北地域における外国籍住民の 日本語の学習を支援するための教室 を無償で開催した。		※大仙市・美郷町と連携して実施。 ※事務局:大仙市教育 委員会生涯学習課
町	教育推進課	ALT招致事業	ALTを招致し、小学校で外国語活動を行うとともに、小中学校で英語教育の充実・国際理解の推進を図った。	[人数] 2名	
	<b>幸</b> 丁知业本外==	国際教養大学との官学連携事業	国際教養大学との連携協定に基づき、町内小中学校・認定こども園と 国際教養大学留学生との交流を行った。		※町内認定こども園3 園、小学校3校、中学 校1校と交流した。
	商工観光交流課		日中友好協会		
		各国友好団体への加入	秋田県日韓親善協会		
			秋田夕イ王国友好協会		

市町村	担当課	事業名	事業内容	時期・人数・対象国	備考
	教育委員会	ALT招致事業	外国語教育の充実と国際理解の推進 を図った。	【時期】通年 【人数】1名	
EK.	町民課	国際交流会	町内の国際結婚者とその家族や町内 で働いている外国人の方々との交流 会を開催し、地域国際化の推進を 図った。		※年1回開催
<b>俊</b> 町	WIND WIND WIND WIND WIND WIND WIND WIND	定住者生活相談活動事業	外国から嫁いだ方とその家族の生活 や日本語のサポートのため相談員を 配置した。	<ul><li>【時期】通年</li><li>【人数】2名</li><li>【対象国】中国・フィリピン</li></ul>	
	企画商工課 羽後町国際交流協会補助金		羽後町国際交流協会運営費補助		
		ALT配置事業	小・中学校及び保育所における英語 教育の充実と国際理解の推進を図っ た。	【時期】通年 【人数】1名	
	教育委員会	国際感覚豊かな人材育成事業	ALTを活用し、地域との交流を通して、相互理解を高め、国際感覚の優れた人材の育成を図った。	【時期】通年	※年間計24回開催
東成瀬村		が・中学生が、外国人が グローバル"夢"ミーティン グ事業 で交流すること 理解を深め、英会話能 図った。		【人数】9名(留学生)	※秋田大学と連携 ※職員1名、日本人大 学生2名も参加
	② 夏休み海外ホームステイ体験 イを体験させ、国際理解と英語で		コミュニケーションスキルの向上を	【時期】8月16日~8月23日 【人数】5名 【対象国】アメリカ(コロラド州デン バー市、サライダ市)	

※1:【対象国】には国際化関連事業を実施する上で関わった国・地域を記す。

※2:ALTとは外国語指導助手、CIRとは国際交流員のこと。

# 参考資料5 平成29年度秋田県国際化関連事業

平成30年3月31日現在

			平成30年3月31日現在
課室名	事業名	事業概容	具体的な内容
			①外国青年招致事業 当課へ国際交流院を招聘するとともに、県及び市町村における外国人指導助手等の招聘の取りまとめ等を行い、本県の国際交流、理解事業の推進に努めた。
			②訪ロ青年ビジネスチャレンジ事業
			県内産業界の若手等を団員とする訪問団派遣を実施した。
			③ロシア友好交流事業
		本格的な東アジア時代に対応し、県	ロシア沿海地方高校生と県内高校生の交流事業を実施した。
	国際化推進事業	全体の国際化を促進するため、多様な 国際交流事業を展開することにより、	④中国甘粛省友好交流事業
国際		県民の国際理解の促進、交流人口の拡 大などにつなげていく。	友好協定を締結している中国甘粛省との友好提携35周年を迎えるにあたり、議長を団 長とする訪問団の派遣、甘粛省政府関係者の受入、友好記念書道展などを行った。
際課			⑤天津市友好交流事業
			天津市より高校生を受け入れ、秋田工業高校・角館高校との交流を行った。
			⑥南米ネットワーク構築事業
			在南米秋田県人会の活動運営費を助成し、南米地域での本県のPR活動に努めてもらった。
			①外国人相談センター運営事業
	多文化共生対策事業	を もに、県民との交流事業や留学生支援	県内在住外国人の生活相談に対応するため、(公財)秋田県国際交流協会内に設置した 秋田県外国人相談センターを運営した。
			②AKITA留学生交流サポート事業
		事業を実施した。	県民との国際交流活動に積極的に参加する私費留学生に補助を行う高等教育機関に対し、家賃を1人につき1ヵ月あたり15,000円助成した。
			①秋田発国際線利用促進事業
			(1)国際交流の推進
			秋田発着の国際便を利用して国際交流を行う学校や民間団体等に対し渡航費の支援を 行った。
			(2)秋田発国際チャーター便の運航支援
観光		秋田発着の国際航空路線の利用拡大を図るため、市町村・民間企業・関係	秋田発着の国際チャーター便の運航を行う民間旅行事業者に対し、運航費を支援した。
振	海外観光交流推進事業		③)秋田空港利用促進協議会特別負担金
興課		に、現地コーディネーターを設置して、現地の旅行会社等からの情報収集・提供を行った。	秋田発着の国際便の利用促進を図るため、秋田空港利用促進協議会と連携し、旅行商品 の販売促進を図った。
			(4)航空会社への支援
			秋田発着の国際定期便を運航する航空会社に対して支援を行った。
			②現地コーディネーター設置事業
			現地コーディネーターを活用し、現地の航空会社や旅行会社等からの情報収集・提供を行った。
秋田うまいもの販売課	秋田の食輸出強化事業	産地間連携等により輸出振興を図る 国の助成事業を活用し、(一社)秋田県 寛保進協会と連携して実施する、海 外での県産食材のプロモーションにつ いて事業費の一部を負担し、県産食品 の輸出促進・販路拡大を図った。	「秋田・香川連携うどん・うまいものフェア」をタイ、シンガポールで開催した。

課室名	事業名	事業概容	具体的な内容
			①クールアキタ i n台湾 台湾における展示会への出展や商談会の開催等により、県産酒や県産食品の販路拡大を
秋田うまいもの販売課	クールアキタ食の輸出拡大支 援事業	世界的な日本食への関心の高まり や、グローバル化の広がりを機会と捉 え、民間事業者等と連携したプロモー ションを海外で開催することにより、 日本酒を中心とした県産食品の輸出拡 大を図った。	図った。 (1)フード台北へ出展した。(6月) (2)試飲試食商談会を開催した。(8月) ・高雄食品見本市へ出展した。(10月) ・秋田メニューフェアを実施した。(秋冬) ②クールアキタinアセアン アセアン諸国における民間事業者の店舗を活用したメニューフェアや商談会の開催により、県産酒や県産食品の販路拡大を図った。 (1)シンガポール ・現地日本食レストランでの商談会、秋田メニューフェアを開催した。(11月) ・現地小売り店等テスト販売を実施した。(11月) (2)ベトナム ・現地日本食レストランでの商談会、秋田メニューフェアを開催した。(11月) ③クールアキタinパリ フランスにおける民間事業者のネットワークを活用し、日本酒や加工食品、伝統的工芸品等の県産品をPRしながら、「秋田」を広く情報発信し、ブランドカの向上と販路拡大を図った。 ・パリ市内のイベント会場での秋田見本市を実施した。(11月) ・現地高級ホテル、レストランでの県産酒等、加工食品、工芸品のプロモーションイベントを開催した。(11月)
スポーツ振興課	2020プロジェクト推進事業	2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた国内外ナショナルチームの事前合宿・誘致を推進し、交流人口の拡大・国際交流の促進など、スポーツによる地域の活性化を図った。	本大会の事前合宿誘致に向けた情報収集及びプロモーション活動に加え、テスト合宿の受入を図り、県内施設や生活環境等の理解を深めてもらうとともに、県民との交流を通じて、地域における国際理解を促進した。 ・情報収集、誘致プロモーション活動を実施した。 ・合宿受入サポート活動を実施した。
農業経済課販売戦略室	YouLove秋田産推進事業	企業等と連携し、秋田県産の農産物 の販路拡大・輸出促進を図った。	①企業と連携した米の輸出促進 海外に販路を持つ企業と連携し、本県の多様な品種を活用しながら、日本食レストランへの業務用需要等を開拓した。 ②青果物の輸出促進 オリジナル品種を活用し、枝豆やスイカ・メロン等の販路を開拓した。 ③秋田牛の輸出ルートの確立と販路拡大 タイの高級レストランにおける秋田牛の定着と販路拡大を図った。 ④比内地鶏の輸出ルートを開拓した。 香港の検疫条件に対応するとともに、比内地鶏の認知度向上と取扱店の開拓に取り組んだ。 ⑤新たな物流ネットワークを活用した輸出促進 沖縄物流ハブを活用した県産農産物等の輸出促進を図った。
商業貿易課	環日本海物流ネットワーク構 築推進事業	秋田港の環日本海地域における物流拠点化を推進するため、現在の韓国・中国向け航路の維持拡充および新規航路の開設を促進するほか、コンテナ貨物取扱量の増大を図り、秋田と世界を結ぶシステム作りに取り組む。	①秋田港コンテナ航路新規開設・維持拡充推進事業 船社に対する助成を行うほか、航路誘致に繋げるため、秋田港の利便性向上PRを実施した。 ②秋田港コンテナ貨物利用拡大支援事業 貨物集荷量の拡大のため、荷主企業に対する各種助成制度を実施した。 ③シーアンドレール構想推進事業 極東ロシア地域と貿易を行っている企業を訪問し、秋田港のポートセールス活動等を行った。

課室名	事業名	事業概容	具体的な内容
			①秋田県環日本海交流推進協議会負担金
			負担金を拠出し、環日本海交流の普及啓発を目的とする協議会事業の実施を支援した。
	東アジア経済交流強化事業		②国際交流員受入事業
			延辺朝鮮族自治州から国際交流員を受入れ、同州との更なる協力関係構築を推進した。
			③ロシア沿海地方経済交流強化事業
		環日本海地域や東アジア地域諸国と の経済面を中心とした交流について、	現地支援拠点を活用し、商談時の通訳やアテンドなど、県内企業のビジネスを支援した ほか、今後の貿易拡大に向けて、企業やジェトロと共同調査を行った。
		民間企業・団体等と一帯となって推進し、貿易の創出・拡大により本県経済	④中国東北3省経済交流強化事業
		の発展に繋げていく。	経済協力会議への参加の他、中国東北地方からロシア方面への貨物輸送用インフラの調査を実施した。
			⑤中国•韓国販路拡大支援事業
商業			韓国のソウル現地事務所を活用し、北海道・青森県・岩手県と合同で物産商談会を開催し、現地バイヤーとの商談を行った。(1月、県内企業2社出展)また、食品関係バイヤーを2度招聘し、県内企業を訪問、個別商談を実施した。(2月)
貿易			中国の天津市に県内経済団体等からなる視察団を派遣、自由貿易試験区や企業等の視察を実施した。(11月)
課			①海外展開支援ネットワーク事業
	県内企業海外展開支援事業		貿易支援機関の連携や情報共有のほか、具体的な課題解決に向けた協議・検討を行った。
		県内企業に対し、官民連携で海外展開 の情報提供や人的支援を行うととも に、海外拠点の活用、展示会やバイ ヤー招聘等の機会提供、補助金等によ る経済的支援等を実施する。	②秋田県貿易促進協会支援事業
			貿易拡充に取り組む協会の事業推進を支援した。
			③東南アジア経済・観光交流促進事業
			タイ・バンコクに設置した本県独自拠点を活用し、県内企業の東南アジアにおける事業 展開を支援した。
			④県内企業輸出促進応援事業
			県内企業が実施する海外展開事業に対し、展示会出展や拠点立ち上げ等に要する費用への補助を実施した。
			⑤海外政府機関等連携推進事業
			経済交流の覚書を締結したタイ、ベトナム両国の政府機関、台湾の支援機関等との連携により、企業交流会の開催や協議会への参加を実施した。台湾に関しては10月に台北市で開催された電子産業の国際見本市(タイトロニクス2017)に県内企業4社が出展した。
港湾空	環日本海クルーズ推進事業	上海市等のクルーズ船会社、旅行会 社等へのトップセールスを行った。	近年の経済成長を背景に、中国におけるクルーズ市場は急速に拡大していることから、本 県への寄港を誘致するため、セールス活動を展開した。
港課	以口本(はフルー人性に主来)	シートレード・クルーズ・グローバ ル2018に参加した。	世界的に高まりを見せるクルーズ需要を本県に呼び込むため、世界最大のクルーズ見本市に参加し、本県のPRや船社との個別商談等を実施した。
			①第1回タイ王国訪問(6月4日~6月11日:11名参加)
			(1)タイ王国の協力小学校での提案授業及び授業研究会等を実施した。
			(2)タイ王国の協力中学校の授業視察等を行った。
			③ノンタブリー県第1地区初等教育局との教育連携に係る枠組協定を締結した。
教育		タイ王国の小・中学校との教育交流	②タイ王国連携教育機関関係者による県内学校視察(11月28日〜12月2日:25名 参加)
庁総務	秋田の教育資産を活用した海 外交流促進事業	や授業研究会、連携大学との共同研究 等を通して、双方の指導技術の向上を 目指すとともに、教育を核とした交流	タイ王国の共同研究関係者による本県小・中学校の授業視察及び今後の共同研究の在り 方等に関する協議等を行った。
課		人口の増加を目指す。	③第2回夕イ王国訪問(2月4日~2月11日:9名参加)
			(1)タイ王国の協力小・中学校での提案授業及び授業研究会等を実施した。
			(2)今年度の取組の成果と課題及び今後の共同研究の在り方に関する協議を行った。
	_		(3)タイ教育省教育審議会での「秋田の探究型授業のタイ教育への応用に係る学術フォーラム」で講演を行った。

課室名	事業名	事業概容	具体的な内容				
	秋田の教育資産を活用した海 外交流促進事業	バンコク・クリスチャン・カレッジ、ワタナ・ウィッタヤ・アカデミー、ワチュラウッド王立学校との文化的交流や文化遺産の見学を通じて、国際理解及び歴史的理解を深める。	<ul><li>①10月(6日間)</li><li>バンコク・クリスチャン・カレッジによる本県高校への訪問と交流活動を実施した。</li><li>②1月(6日間)</li><li>バンコク・クリスチャン・カレッジにおける課題研究発表とホームステイ及びワタナ・ウィッタヤ・アカデミーとワチュラウッド王立学校における交流活動を実施した。</li></ul>				
教育庁高校教育課	あきた発! 英語コミュニケーション能力育成事業	平成24年度に策定した「アクションプラン」により、小・中・高が連携した英語教育を展開し、グローバル社会で必要とされる英語によるコミュニケーション能力を身に付けた児童生徒を育成するとともに、英語力と登出とも指導改善の取組により、英語担当教員のさらなる指導力向上を図る。	<ul> <li>①外国語指導助手の配置(県総合教育センター・県立高校25名)</li> <li>②高校生海外交流(韓国ソウル高校)</li> <li>受入れ:7月5日~9日</li> <li>訪問:12月14日~17日</li> <li>③グローバルな視野をもつ子どもを育成するための支援事業・大館市:下川沿中学校(11月)</li> <li>・由利本荘市:東由利中学校(11月)、尾崎小学校(2月)</li> <li>・にかほ市:院内小学校(12月)、平沢小学校(7月)</li> <li>・横手市:横手北小学校(11月)、旭小学校(11月)</li> <li>・羽後町:羽後中学校(10月)</li> <li>・スーパーイングリッシュキャンプでの講演講師</li> <li>④高校生留学支援事業(短期)</li> <li>支援対象者8名(能代松陽高校 米国 H30年1月27日~2月12日)</li> <li>⑤English Camp等の実施</li> <li>・プレティーンイングリッシュキャンプ(8回)</li> <li>・ティーンイングリッシュキャンプ(5回)</li> <li>・スーパーイングリッシュキャンプ(3回)</li> <li>・ファンイングリッシュ(1回)</li> <li>・リベラルアーツセミナー(1回)</li> </ul>				
	スーパーグローバルハイス クール事業	教育を通して、生徒の社会課題に対す る関心と深い教養、コミュニケーショ	<ul> <li>①「国際探究」による課題研究活動及び問題解決能力育成授業研究の推進(通年)</li> <li>②タイへのフィールドワーク(11月)</li> <li>③公開成果発表会(10月31日)</li> <li>④グローバルリンクシンガポール参加(7月23日)</li> <li>Best Presentation Award受賞</li> <li>⑤SGH高校生全国フォーラム(11月25日)</li> <li>ポスター発表及びパネルディスカッションへ参加した。</li> <li>⑥成果発表交流会(2月23日)</li> </ul>				

# 参考資料6 在住外国人支援のための具体的取組(平成29年度事業)

(公益財団法人秋田県国際交流協会による事業)

	(乙皿別)	回法人秋田県国際父流協会による事業 <i>)</i>					
事 業 名	事	業 概 要					
外国人相談センターの運営	在住外国人の総合相談	窓口として協会内に設置している「外					
	国人相談センター」にお	いて、日常の生活相談のほか、出入国					
	や DV 等に関する専門的	な相談を日本語、中国語、英語、韓国					
	語、タガログ語の5言語	で実施するとともに、高度に専門的な					
	相談については専門機関	へ仲介する。					
	また、県が委嘱してい	る地域外国人相談員や関係機関と連携					
	して相談体制の強化を図	り、外国人が暮らしやすい地域づくり					
	を進める。						
	対応言語 受付時間						
	日本語 月~金曜日 9:00~17:45						
	タガログ語※1						
	中国語、英語、韓国語 毎週木曜日※2 13:00~15:						
	※1タガログ語は予約制						
	※2緊急時は随時対応						
AIAコミュニティサポー	在住外国人の支援及び	県民の国際理解の推進を図るために、					
ターバンクの運営	語学力や異文化について	理解がある県民等をAIAコミュニテ					
	ィサポーターとして登録	し、通訳・翻訳や文化紹介の要望に応					
	じて派遣やマッチングを行う。						
AIA ボランティアの確保	災害時の在住外国人支援や留学生等の在住外国人に対する日						
	本文化等の紹介等を行うため、ホストファミリーボランティア、						
	イベントボランティア、	おはなしボランティアを募集・登録し、					
	派遣やマッチングを行う	0					
異文化理解講座等の実施	県民の異文化に対する	理解を深め、多文化共生社会の推進を					
	図るための異文化理解講	座や、在住外国人が秋田県で生活して					
	いくために必要な慣習や	文化についての理解を深めるための研					
	修会を実施する。						
地域日本教室の支援	県内各地の日本語教室	で日本語指導をしている指導者を対象					
	'   - '   -	指導法に関する研修会を実施すること					
		日本語学習環境を整備する。また、地					
		の悩みや相談を受けつけている実態を					
	踏まえ、相談対応に関す						
AIA サポーター・ボランテ		ペーター及び AIA ボランティアを対象					
ィアの研修	に、実践で役立つ通訳・翻訳技術の向上等を目的に研修会を実						
	施する。						
あきた国際活動民間団体		多文化共生などの活動を行っている団					
ネットワークの運営		団体ネットワーク(以下、あきたエア					
		。あきたエアネットに活動報告書を提					
		をホームページ上で公開して、広く県					
	民に活動内容を紹介する	0					

事業名	事 業 概 要				
	また、各団体主催の事業へ積極的に参加することにより、各				
	団体と顔の見える関係を構築する。				
あきた国際活動助成金の交	地域で国際交流、国際協力、国際理解又は多文化共生社会の				
付	推進のための活動を行っている民間団体の活動費の一部を助成				
	することにより、地域に密着した国際交流活動を支援するとと				
	もに、民間団体の主体的な取組を推進する。				
生活情報誌の発行	在住外国人に必要な行政サービスや地域の情報を多言語(日、				
	英、中、韓、タガログ語)で、情報誌やホームページにより提				
	供する。				
	• 発 行 : 随時				
	・配 布 先 :日本語教室、行政・医療・教育機関、図書館、				
	公民館、子育て支援センター、民間集客施設				
	など				
多様な媒体を活用した	協会のホームページにおいて、日本語、中国語、英語、韓国				
情報提供	語の4言語により協会の活動内容を定期的に紹介するほか、県				
	内の市町村や国際交流団体が実施するイベントの紹介を行い、				
	国際交流に関する情報を広く提供する。				
	また、フェイスブック等の SNS を活用して、多様な情報を				
	適時に提供する。				
あきた国際フェスティバル	県民の異文化体験や在住外国人との交流の場を提供するため				
2018の開催	に、県民の誰もが気軽に参加できるフェスティバルを開催する。				
	国際交流活動団体の活動紹介や外国人による母国紹介ブース、				
	各国のダンスやゲームを楽しむステージパフォーマンスなど多				
	くの県民が参加できる多様なプログラムを実施する。				
災害時の外国人支援	秋田県と「秋田県災害多言語支援センター」の設置に係る協				
	定を締結したことから、市町村等へ外国人支援に関する情報を				
	毎月メールマガジンにて配信する等により同センターの周知を				
	図るとともに、地域の日本語教室との連携を強化し、外国人の				
	セーフティネットワークづくりに繋げる。				

### 公益財団法人 秋田県国際交流協会 (A | A: Akita International Association)

(1) 協会の目的(定款第3条)

この法人は、県民の国際理解を深め、国際交流活動を促進することにより、様々な国籍 や多様な文化的背景を持つ人々が、ともに安心して暮らし、地域の活性化を図り、多文化 共生のまちづくりを推進することにより、秋田県の国際化に寄与することを目的とする。

(2) 協会の位置づけ

国際交流を効果的に進めるためには、様々な推進主体の相互の役割分担と協調のもとに、官民一体となった体系的な国際交流活動を展開していくことが必要である。

このため、協会は民間と行政の相互の諸活動を有機的に結合し、多種多様な国際交流を展開するなど、国際交流を総合的に推進するための中核的機関となる。

- (3) 協会の主要事業
  - ① 多文化共生社会の推進

外国人相談窓口開設による外国籍県民等への多言語による生活支援や AIA ボランティアの確保、異文化理解講座の実施や地域日本語教室の支援など

② 民間団体等の活動の活性化

あきた国際活動民間団体ネットワーク団体や市民団体との共同による国際化事業の実施 や支援、海外県人会との連携及び支援など

③ 国際交流に関する情報や機会の提供

多様な媒体による多言語での情報発信や異文化交流スペースの充実、生活情報誌の発行等による情報提供や協会の PR など

④ 諸外国との交流

海外の技術研修員等の受入れや、文化、スポーツ、青少年交流等による多様な交流の推進など

(4) 所在地 **〒**010-0001 秋田市中通2-3-8

秋田総合生活文化会館「秋田アトリオンビル」1階

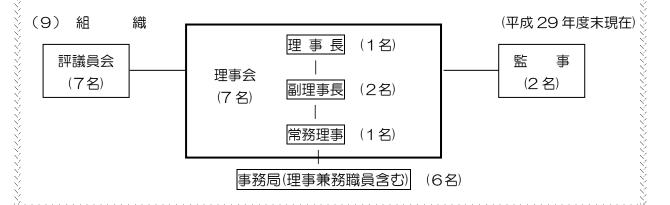
(5) 連絡先 TEL:018-893-5499

FAX:018-825-2566

- (6) 設立年月日 平成3年7月1日
- (7) 代表者 理事長 佐竹敬久
- (8) 基本財産等(平成29年度末現在)
  - ① 基本財産

750,000千円

② 国際交流・支援基金等 226,000千円



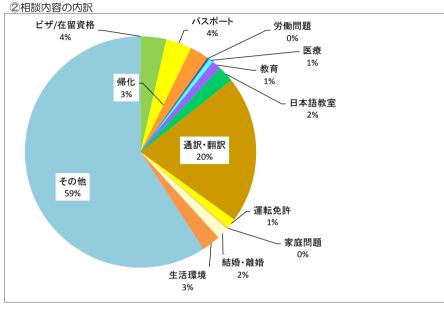
# 参考資料7 平成29年度 外国人相談センターの相談実績

# (平成30年3月31日現在)

①相談受付件数と言語の内訳

ĺ	中国語	英語	韓国語	日本語	その他	対応言語件数	相談受付件数			
ĺ	1	15	7	271	0	294	291			

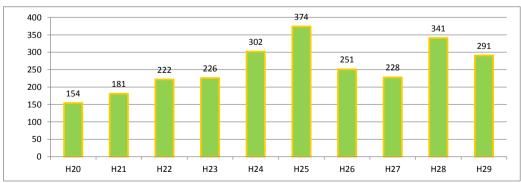
注釈:それぞれの合計数の不一致は 一つの案件に複数の言語・分野が含 まれているものを累計したことによ



相談内容	件数
ビザ/在留資格	11
パスポート	11
帰化	8
労働問題	1
医療	2
教育	4
日本語教室	7
通訳・翻訳	63
運転免許	4
家庭問題	1
結婚・離婚	5
生活環境	8
その他	181
合計	306

分 類	内容
ビザ/在留資格	査証(ビザ)に関すること、在留資格に関すること
パスポート	パスポートに関すること
帰化	帰化に関すること
労働問題	雇用保険、失業手当、賃金未払い、超過労働、求職など
医療	外国語対応の病院、医療保険について
教育	義務教育への編入、進学、留学に関すること
日本語教室	日本語教室に関すること
通訳・翻訳	通訳、翻訳相談
運転免許	国際運転免許に関すること
家庭問題	DV、家族や親戚との関係、介護、人権など
結婚・離婚	国際結婚、離婚に関すること
生活環境	ホームステイについて、母子家庭支援について
その他	県内の国際交流について、Wi-Fiの利用について

## ③参考:過去10年間相談件数の推移



# 参考資料8 平成29年度外国人相談センター地区別相談件数

(単位:件)

	(+=											
		地区名 相談分野	鹿角小坂	大館北秋田	能代山本	男鹿南秋	秋田	本莊由利	大曲仙北	横手	湯沢雄勝	合計
1	ビ	ザ・在留資格		4				1	1			6
2		パスポート								7		7
3		帰化		1								1
4		労働問題		1	1			6	4			12
5		医療			1	1		5	2	13		22
6	教	義務教育 (小・中学校)		3	7	6		9	12	2	8	47
0	育	義務教育以外 (未就学・高校等)			1			5	4			10
7		日本語教室	6	17	29	5		13	4	10	24	108
8		翻訳•通訳			3				8		11	22
9		運転免許		13		2				1		16
10		家族問題		6				1	4			11
11		結婚・離婚		12	1	1		11				25
12		生活環境	2		2	2				1		7
13		その他		21	15	2	2	4	6	23		73
		合計	8	78		19	2	55		57		367

※ 各地域に配置した秋田県地域外国人相談員が対応した相談件数

# 参考資料9 外国籍住民等への日本語学習支援状況一覧

(計23教室)

市町				教 室 状 況			4+=7==
村名	教室数	教室等名称	開催日時	開催場所	受講料	問い合わせ先	+ 特記事項
		秋田市 日本語教室	毎週木 18:30~20:00	秋田県生涯学習センター分館 「ジョイナス」	無料	秋田市企画調整課 018-888-5464	
私		日本語教室	毎週水 10:00~11:30 (月3回程度)	秋田県生涯学習センター分館 「ジョイナス」	月額1,500円 (テキスト代別)	奥山さん宅 018-834-7936	
田市	4	日本語教室「ジャルサ」	水曜日 14:30~16:00	電話にて確認してください	1回1,000円	高橋さん宅 018-835-2009	
		いろは倶楽部	毎週火 17:50~19:15	アトリオン6階 ハーモニーブラザ	1回1,000円	佐藤雅彦さん宅 018-864-1706	留守番電話にメッ セージを残して下 さい
能代市	1	のしろ日本語学習会	毎週火 19:00~21:00 毎週木 10:00~12:00	(火)能代市中央公民館 (木)能代市働く婦人の家	無料	能代市 市民活力推進課 0185-89-2148	お花見や盆踊り、 クリスマス会を実 施
横		横手市日本語教室	毎週金 10:00~12:00	Y2ぷらざ	3,000円 (半年)	横手市秘書広報課 0182-35-2162	
手市	2	火曜日の ボランティア 日本語教室	火曜日 17:00~20:00	南部男女共同参画センター	無料(テキスト代別)	新田祐子さん 0182-23-5337	
大館市	1	大館市日本語教室	毎週月 17:30~19:30 毎週水 10:00~12:00	県北部男女共同参画センター	無料(テキスト代別)	大館市企画調整課 0186-43-7027	
男鹿市	1	男鹿市日本語教室	土曜日 10:00~12:00 (月2回)	男鹿市中央公民館又は 男鹿市脇本公民館	無料	男鹿市中央公民館 0185-23-2251	
湯 2		湯沢市日本語教室 湯沢会場	毎週水 10:00~12:00 (4月~12月)	湯沢市役所本庁舎 会議室	無料 (期間中消耗品等実費 として1,000円)	湯沢市教育委員会 生涯学習課	
市		湯沢市日本語教室 雄勝会場	第3火曜日 19:00~21:00(4 月~12月)	雄勝文化会館 視聴覚ホール	無料 (テキスト代・課外授 業実費別)	0183-73-2163	
鹿角市	1	鹿角市日本語教室	毎週土 13:30~15:30 (5月13日~12月9日)	文化の杜交流館 「コモッセ」 第1会議室	無料	鹿角市教育委員会 生涯学習課 0186-30-0293	
由利本莊市	1	由利本荘市 日本語教室	毎週金 18:45~20:45 (4月7日~12月22日)	文化交流館「カダーレ」	無料 (テキスト代のみ約 3,000円)	由利本荘市 中央公民館 0184-22-0900	
潟上市	1	潟上市日本語教室	毎週日 10:00~12:00 (月2~3回)	潟上市天王公民館	無料	潟上市天王公民館 018-878-4111	
大仙市			毎週火 19:00~21:00 毎週木 10:00~12:00	大曲交流センター		<b>上小士都在手</b> 见人	
仙北市	3	大仙・仙北広域圏 日本語教室	毎週日 10:00~12:00	角館交流センター	無料	大仙市教育委員会 生涯学習課 0187-63-1111 (内線339)	
美郷町			毎週火 10:00~12:00	美郷町中央心れあい館			
北秋田市	1	北秋田市 日本語教室	毎週日 10:00~12:00	北秋田市文化会館	無料	北秋田市 教育委員会 生涯学習係 0186-62-1130	
にかほ市・	1	にかほ市 日本語教室交流会	毎週土 9:00~11:00 (月4回)	象渴公民館	無料 (テキスト代5,000 円程度)	にかほ市企画課 0184-43-7510	「にかほ市日本語 教室交流会」に委 託
上小阿仁村	1	ふれあい学級	毎週月 10:00~	上小阿仁村 生涯学習センター	無料	上小阿仁村 教育委員会 0186-60-9000	
三 種 町	1	日本語教室	第1,3火 10:00~12:00 第2,4金 10:00~12:00	八竜公民館	無料	八竜公民館 0185-85-2177	
藤里町	1	藤里町 国際交流協会 日本語教室	水曜 10:00~12:00 (月2回)	藤里町三世代交流館	無料(テキスト代別)	藤里町教育委員会 0185-79-1327	藤里町国際交流協 会の主催
八郎潟町	1	日本語教室 八郎潟会場	第1,2,3木曜 19:00~21:00 (6月~3月)	ロマンの里	無料	児玉さん宅 018-875-2092	八郎潟日本語支援 サークルおむすび の主催

(平成29年12月現在)

# 参考資料10 秋田県環日本海交流推進協議会について

### 秋田県環日本海交流推進協議会

#### (1) 概要

平成11年5月に設立された、官民が一体となった協議会である。本協議会の設立の目的は、平成10年に策定された「秋田県環日本海交流拠点構想」に基づき、環日本海地域における経済交流をはじめとした様々な交流を推進することにある。

### (2) 組織(本体)の構成メンバー

秋田市、能代市、男鹿市、由利本荘市などの自治体を含む会員 26 団体と、C I Q (Customs:税関、Immigration:出入国管理、Quarantine:検疫)関係者などのオブザーバー12 団体により構成される。

#### (3) 組織構成

協議会本体の下に、有識者から環日本海交流関係施策の方向性等の意見を聴取し、政策提言を行う「環日本海施策懇話会」と、施策・事業を実施する以下の5つの部会を設置している。

#### ①経済交流部会

- ・コンテナ拡充、新航路開設、貿易貨物の集約等
- 構成員:貿易関係機関 団体、通関業者
- 事務局: 県商業貿易課
- ②フェリー利用促進部会
  - ・フェリー利用の拡大、県民への周知等
  - 構成員:荷主、運送会社等
  - 事務局: 県交通政策課
- ③環境交流部会
  - 中国吉林省環境保護局との交流
  - 構成員: 大学、研究機関、民間企業等
  - 事務局: 県環境管理課

### ④友好交流部会

- ・ロシア極東・韓国・中国との友好交流
- 構成員:民間国際交流団体、報道機関等
- 事務局:県国際課
- ⑤秋田空港国際化部会(休会中)

# 参**考資料11** 海外技術研修員等の受入実績(平成29年末現在)

①海外技術	5研	修員	€ ((	) )	erse	eas	Те	echi	nica	al T	rair	nee	s)																	(!	単位	<u>ī</u> :,	人)
国名				アジフ					91				リカ				2					中南分	K					08		12	その他		
年	Ф	フィリル	ネパー	バングラディ	モルジ	インドネ		シリ	İ	ケニニ	タ ン ザ ニ	ザンビ	ガー	リベリ	エチオピ	マラウ	モロッ	五 111	ドミニカ共	ホンジュ	ペル	コロン	ブラジ	アルゼン	パラグラ	ボリビ	チ	ニカラグ	フィジ	トン	ロシ	ハンガリ	計
度	玉	ピン	ル	シ ュ	ブ	シ ア	ンカ	ア	ジ ア	ア		ア	ナ	ア		イ	⊐	力	和国	ラ ス	1	ビア	ル	チン	ア イ	ア	IJ		1	ガ	ア	ı	
昭和50年度 ~ 平成19年度	58	4	11	3	1	1	1	1	1	8	12	4	8	1	7	8	4	1	2	2	3	1	34	35	10	4	2	1	1	11	3	13	256
平成20年度	1							i 															1										2
平成21年度	1																																1
平成22年度	1																						1										2
平成23年度	1																						2	1									4
平成24年度	1																						1	1									3
平成25年度	1																						1	1									3
平成26年度	1																							1									2
平成27年度	1																																1
平成28年度	1																						1	2									4
平成29年度	1																																1
ā†	68	4	11	3	1	1	1	1	1	8	12	4	8	1	7	8	4	1	2	2	3	1	41	41	10	4	2	1	1	11	3	13	279

(単位:人) ②海外技術研修員研修科目 • 国別受入実績(1975~2017) 91 52 Ŧ 受入国 ン ノグラ IJ ン =ル 研修科目 ۴ IJ ラ 1 IJ 术 ザ オ ネ ッ ジ IJ ゥ ピ ピ ジ 玉 ア ア ア ア ァ 鉱 1 器 タ - 関 通 話 整 6 1 鉱 磁 体 25 土 市 画 2 都 緑 木 調 査 ・ 設 計 · 施 2 ) 1 • 施 設計 建 保 寸 1 築 保 Ŧ 関 質 查 探 係 理 物 4 稲 作 3 • 果 樹 • 8 2 生 濦 • 家 畜 保 лk **ታ**ዐ 機 械 1 22 婦 護 1 5 療 保 理 療 1 理 中 校 幼 教 育 • 保 教 • 逮 捕 術 企 オ 作 製 真ンン そ 查 ( 保 護 ) 2 古 2 ル 務 佃 ス 養 織 培 9 報 1 35 I 計 68 4 11 3 1 1 8 12 4 8

2

126

(単位:人) 108 オセアニア 2 その他 11 ル ラ 力 ン ラ IJ ₹ ジ 計 ゼ グ ン ラ ル ガ 研修科目 ュ ン =") =") ビ 共 ア ビ グ IJ 和 솺 機 0 0 機 械 Ω 産 3 4 12 12 係 通 О 3 0 関 0 備 3 体 0 Τ 0 園 0 緑 化 木 木 (調査・設計・施工 設・建築(設計・施工 0 3 建 0 守 保 道 0 築 0 質 検 査 関 1 量 0 0 作 菜 • 果 樹 • 花 卉 2 3 2 林 0 畜 0 林 保 護 2 材 DО 水 養 殖 0 カD 0 機 械 0 産 11 15 4 療 理 法 4 1 E 床 3 6 1 会福祉(ケースワーカ 1 Ф\_\_\_ 校 学 教 1 祉• 6 教育 2 1 逮 捕 術 1 5 2 飾 4 12 経 2 (記 デオ 製 作 1 2 0 そ 1 融 2 3 の 0 務 2 ル 容 1 1 他 2 培 1 養 理 3 0 3 8 報

2

1

4

2

1

1

2

3

1

1

3

10

制

計

作

41

41